

国立成育医療研究センター主催

# 妊娠と薬情報センター 開設6周年記念フォーラム

## 「精神神経系薬剤のトレンドと安全性」

平成23年11月6日(日) 10:30~16:30

京王プラザホテル「エミネンスホール」

会場整理費:6000円(軽食代を含む)

各認定単位:

日本医師会生涯教育制度の認定単位(5単位)

日本薬剤師研修センター認定単位(3単位)

日本病院薬剤師会 妊婦・授乳婦に関する講習単位(2.25単位)

### ・セミナー

座長: 国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター副センター長 渡邊 央美

1 「女性のうつ病の特徴」

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院

メンタルクリニック 教授

鈴木 利人

2 (ランチョン) 「抗うつ薬が胎児、新生児に及ぼす影響」

東京大学医学部小児科

妊娠と薬情報センター

伊藤 直樹

### ・シンポジウム

座長: 国立成育医療研究センター母性医療診療部長 妊娠と薬情報センター長 村島 温子

「OTIS(北米催奇形性情報サービス)歴史と展望」\*同時通訳あり

カリフォルニア大学サンディエゴ校 医学部小児科教授

Christina D.Chambers

「最新の双極性障害の治療—情動安定化薬(抗てんかん薬)の使い方—」

千葉大学大学院医学研究院精神医学 准教授

渡邊 博幸

「授乳期の精神神経系薬剤使用:その安全性と問題点」

トロント大学・トロント小児病院 小児科教授

伊藤 真也

後援:(一社)日本総合病院精神医学会

(一社)日本臨床精神神経薬理学会

(社)日本病院薬剤師会

(社)日本医師会 (社)日本薬剤師会

(社)日本精神神経学会

お問い合わせ:妊娠と薬情報センター開設6周年記念フォーラム事務局

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

TEL: 03-5494-7845

HP:<http://www.ncchd.go.jp/kusuri/>

お申込み方法:HPより受付(電話による受付はしていません)

\*上記プログラムの内容は予告なく変更になることがあります

